

PROSCUT PCM-15N

～ QUALITY CUT FOR PROFESSIONALS ～

操作マニュアル 名刺カット編



Inter-Techno Co.,Ltd.

1

セッティング確認

名刺製品受け
取り付け



給紙トレイサポート
取り付け

電源コード接続
プラグは付属品の3芯プラグ
をご使用ください

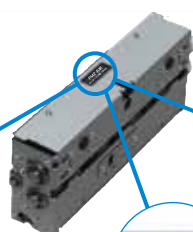


2

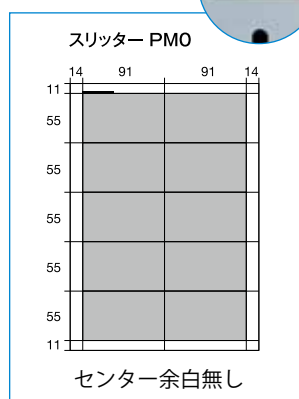
名刺スリッターの選択

スリッターには下記3種類があります。
A4台紙への面付パターンに合わせて
スリッターを選択します。

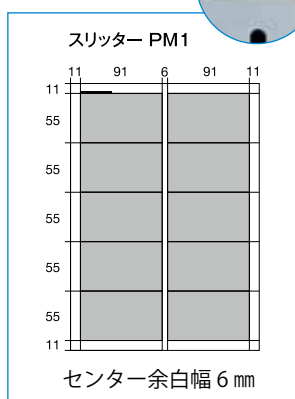
※通常はスリッター
PM2を選択します。



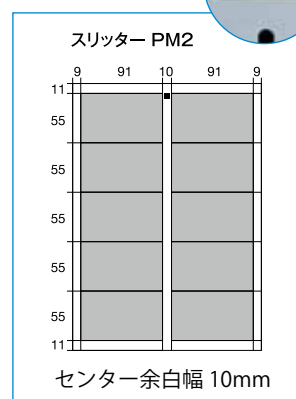
PM0 名刺
センターダブ無し



PM1 名刺
センターダブ幅 6mm



PM2 名刺
センターダブ幅 10mm



3

スリッターの交換

- ①名刺製品受を取り外します
- ②本体左側のスリッターカバーを開きます
- ③黒色のスリッター固定ネジを緩め、セットされているスリッターを取り外します。
- ④使用する名刺スリッターをセットし、固定ネジをしっかりと締めます。
- ⑤スリッターカバーを閉じます。
- ⑥名刺製品受を取付けます。

スリッター下部の切り欠きを、
スリッター基準シャフトに浮きや
スキマがないように差し込む



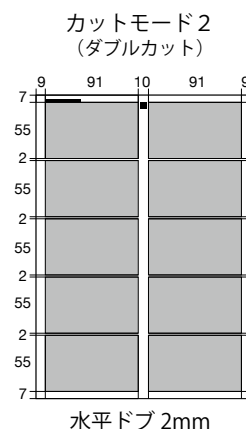
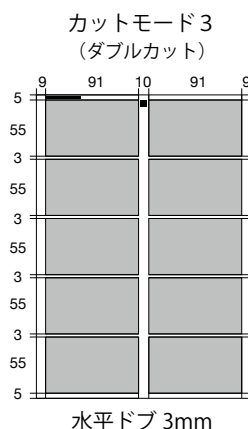
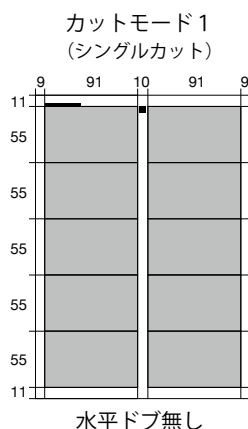
カットモードの選択

カットモードとは

カード(名刺の 55 mm短辺)とカードの間に余白を入れながらカットすることです。

カットモード選択ボタンを押してカットモードを選択します。

- 名刺デザインが白色(単色背景)の場合 → **モード1**(シングルカット)を選択
- 名刺デザインが異色の場合 → **モード3**(ダブルカット)を選択



(注) モード2 (ダブルカット) はレーザープリンターの印刷不可領域で名刺デザインが欠ける場合の緊急避難モードです。基本的には使用しないでください。

※面付図はスリッターが PM2 の場合のものです。

カットマーク機能

カットマーク機能とは

プリントズレ(紙送方向)をカッター側で1枚1枚自動補正カットする機能です。

- スリッターPM0、PM1面付 使用マーク → カットマークボタン1回押し ランプ点灯
- スリッターPM2面付 使用マーク → カットマークボタン2回押し ランプ点滅

<カットマーク機能を使用しない場合>

- カットマークランプ → 消灯 でカット可能です。プリントズレはマニュアル微調機能で調整します。



カットマークには2種類のマークがあります。

マークは用紙先端に近いので、印刷不可領域に入り欠けることがあります。PM2 レイアウトを選択し、 マークを使用することをおすすめします。

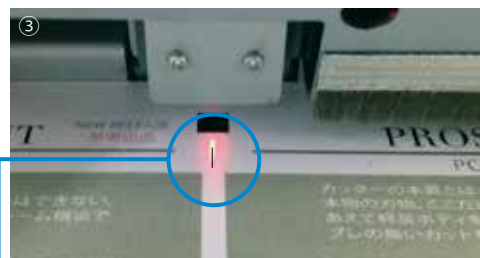
※カットマークの位置、マニュアル微調機能については取扱説明書を参照ください。

6 台紙セット

- ①給紙レバーを「RELEASE」の位置に押し下げます。
- ②用紙をセットし、給紙ガイドで台紙をはさみ込みます。
- ③給紙トレイ左右調整ダイヤルを回してセンタートンボをLEDビームセンターゲージの光線の真ん中に合わせてプリント左右ズレを調整。
- ④給紙レバーを「SET」位置に押し上げ台紙セット完了です。



給紙ガイド



左右調整ダイヤル



7 カット枚数指定



- ①カウントモード切替ボタンを押してプリセットのランプを点灯させます。



- ②△▽ボタンを押してカットする名刺の枚数をセットします。10の倍数で表示されます。
※出来上がる名刺の枚数でA4台紙の枚数ではありません。

8 カットスタート

- ①スタートボタンを押すとカットスタートします。
- ②名刺製品受に名刺が排出されます。

